

あす解禁

あゆやな漁

# あすのあゆやな漁解禁 延岡水郷やなでオープン式

あすのあゆやな漁解禁

に合わせ、同日から営業を始める「延岡水郷鮎(あゆ)やな」のオープン式がきょう正午、大貴町のかわまち交流館前の河川敷で行われた。観光関係、行政、漁協などから約120人が出席した。主催は延岡観光協会(谷平興二会長)。

谷平会長は昨シーズン、同所を含む市内3カ所のあゆやなに3万人近くが訪れたことを報告。「あゆやなは延岡観光の看板。今年も無事にオ



テープカットを行ってオープンを祝う関係者(きょう午後、延岡市大貴町)

「これからの鮎やなを考える会」の佐藤彰彦会長が祝辞。谷平会長や清本英男商工会議所会頭、松田和己議長らがテープカット。式典に続いて、かわまち交流館で試食会があった。読谷山洋司市長と「あゆ処国技館」の竹内圭介代表があいさつを述べた。出席者は塩焼きやみそ焼き、甘露煮、せしなど名物料理を味わった。

延岡のあゆやな漁は300年以上の歴史があり、延岡観光の大きな求心力となっている。

「延岡水郷鮎やな」は昨年完成した食事棟「かわまち交流館」で、あすから営業を開始するほか、北方町川水流の「川水流鮎やな」が8月から営業中、三須町の「華月柳(はなやぎ)」は10月11日から営業する。

2018.9.20